

御池沼沢ニュースレター

令和6年4月25日 Vol.122

今年度もよろしくお願ひいたします

4月の活動にご参加いただいた方、ありがとうございます。

3月の説明会、あるいは4月の活動時にもお伝えしましたが、今年度の活動では、昨年度までと実施内容が変わることがあります。また、ミクリガヤやハルリンドウなど、増殖あるいは復活作業に本格的に着手した植物もあります。

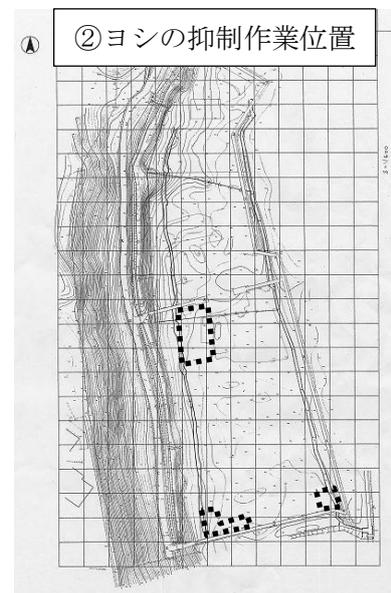
今年度は、ニュースレターで毎月の作業を整理し、状況や成果を共有したいと思ひます。

<4月の活動内容>

- ①西部指定地水源林でのタケの駆除
- ②西部指定地湿地内でのヨシの抑制作業

他の場所のヨシと比較して、のヨシの高さは2~3mと非常に高くなります。昨年度第1回天然記念物部会で対策が必要であると指摘されたことを受け、ヨシの生育範囲拡大防止と、観察環境改善のため抑制作業を実施することにしました。

天然記念物部会で紹介された鈴鹿市の国指定天然記念物^{かなしよすしよたぐ}金生水沼沢植物群落では、4~5月の早い時期に2回程度の刈り取りを行っているようです。今年度は鈴鹿の事例を参考に実施するとともに、御池沼沢での適当な刈り取り時期を探っていきたいと思ひます。

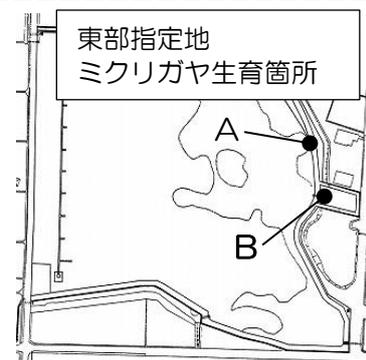


<ミクリガヤの状況報告>

4月17日に、Bの生育地の元々から生えていた場所で、10cm程度の芽生えを確認しました。試験区域も含めたそれ以外の場所では、この日は、芽生えの確認はできませんでした。

<ハルリンドウの状況報告>

残念ながら、昨年度作業した範囲では、この春はハルリンドウの花は見かけませんでした。



5月の活動予定 午前9時30分から

- 5月 11日(土) 西部指定地 ヤチヤナギ周辺除草
- 5月 22日(水) 東部指定地 松の木周辺除草
- 5月 29日(水) 東部指定地 ハルリンドウ・ミクリガヤ周辺除草

御池沼沢ニュースレター

令和6年5月22日 Vol.123

前号の4月の活動まとめの補足です。

西部指定地湿地内でのヨシの抑制作業のうち、中央にある観察橋の南側の場所での、冬期以外の作業について、過去の作業を振り返ります。

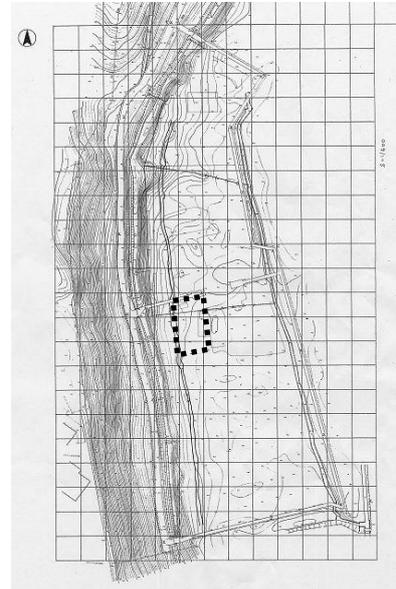
- H20 植生調査時 ヨシとヌマガヤが多く生育
R2. 6月 ヨシ除草
R2. 9・10月 セイタカアワダチソウ抜き取り
R3. 10月 セイタカアワダチソウ抜き取り
R4. 10月 セイタカアワダチソウ抜き取り

この作業履歴を見ると、セイタカアワダチソウが多くなった時期は令和2年度で、6月にヨシを除草したことにより、セイタカアワダチソウの生育が促進されたと推測されます。

平成20年度の植生調査時、この範囲はヨシやヌマガヤが多い状態で、その中にサワギキョウ・サワシロギク・ナガボノワレモコウ・キセルアザミ・ヘビノボラズなどが生えており、オオミズゴケが覆っている状態でした。

令和3・4年度のセイタカアワダチソウ抜き取り作業により、セイタカアワダチソウは駆除できたようですが、令和5年度以降、高さ3mにもなるヨシが生育しています。

一方、令和5年度に確認したところ、この範囲で、カキランを確認しています。ヨシを刈り取って日照条件を改善することで、以前に生えていた他の植物も復活させたいですね。

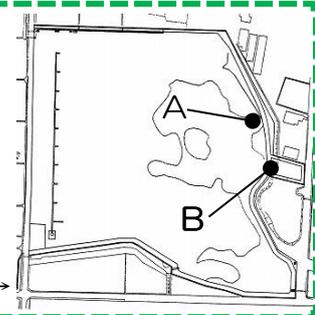


<ミクリガヤの状況報告>

先に芽生えを確認していたBの生育地に続いて、4月23日に、Aの生育地の元々生えていた場所でも、芽生えを確認しました。

その後、5月17日にも確認しましたが、掘り返しによるかく乱実験を行った場所では、芽生えは確認できていません。

東部指定地ミクリガヤ生育箇所→



6月の活動予定 午前9時30分から

- | | | | |
|----|--------|-------|-------------------|
| 6月 | 5日(水) | 西部指定地 | 南端食虫植物保全区域ヨシ除草 |
| 6月 | 12日(水) | 西部指定地 | 中央観察橋周辺ヨシ除草 |
| 6月 | 22日(土) | 西部指定地 | シラタマホシクサ周辺除草・タケ駆除 |